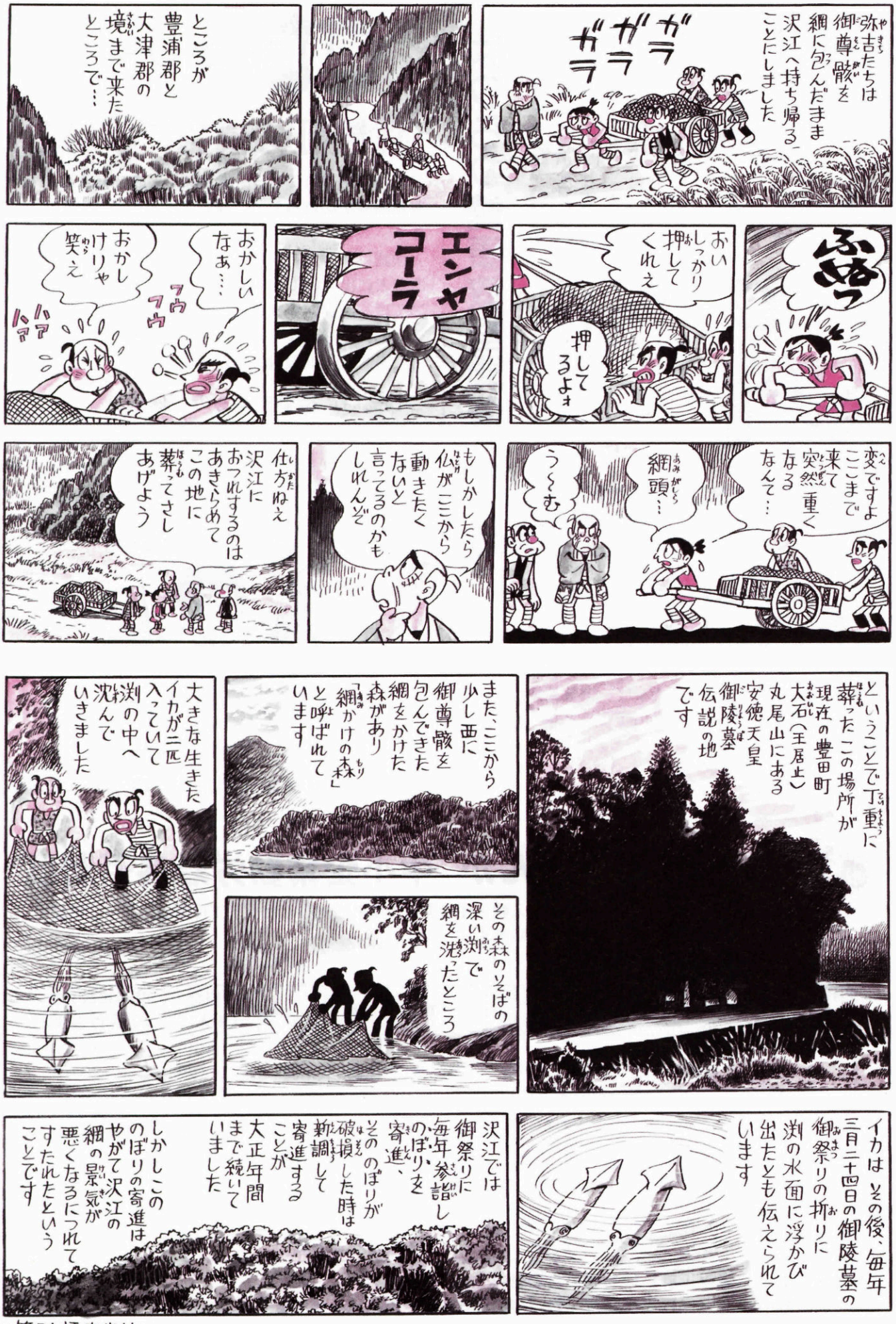
弥吉たちは御尊骸を網に包んだまま沢江へ持ち帰ることにしました
ガラガラガラ
ところが豊浦郡と大津郡の境まで来たところで…
ふぬっ
おいしっかり押してくれえ
押してるよぉ
エンヤコーラ
おかしいなぁ…
フウフウ
ハァハァ
おかしけりゃ笑えぇ
変ですよ ここまで来て突然重くなるなんて…
網頭…
う～む
もしかしたら仏がここから動きたくないと言ってるのかもしれんぞ
仕方ねぇ 沢江におつれするのはあきらめてこの地に葬ってさしあげよう
ということで丁重に葬ったこの場所が現在の豊田町大石（王居止）丸尾山にある安徳天皇御陵墓伝説の地です
また、ここから少し西に御尊骸を包んできた網をかけた森があり「網かけの森」と呼ばれています
その森のそばの深い渕で網を洗ったところ
大きな生きたイカが二匹入っていて渕の中へ沈んでいきました
イカはその後、毎年三月二十四日の御陵墓の御祭りの折りに渕の水面に浮かび出たとも伝えられています
沢江では御祭りに毎年参詣しのぼりを寄進、そのぼりが破損した時は新調して寄進することが大正年間まで続いていました
しかしこののぼりの寄進はやがて沢江の網の景気が悪くなるにつれてすたれたということです

•第34話 おわり•